

平和の大切さを学んだ修学旅行 ～6年生

5月14日(木)～15日(金)の2日間、6年生は長崎へ修学旅行に行ってきました。

1日目の午前中は、原爆資料館を見学しました。実物大の原爆の模型や被爆直後の町の様子の写真の展示などを見学し、原爆によって多くの人々の命や人権が奪われたことを感じ取ることができました。

そして、追悼平和祈念館にて平和集会を行いました。6年生全員で平和宣言をした後、全校児童が折ってくれた千羽鶴を捧げ、「折り鶴」の歌を全員で歌いました。集会が終わった後、祈念館の職員の方から「子どもたちの歌声がすばらしくて感動しました。」と言葉をかけていただきました。



【原爆の模型】【平和集会】

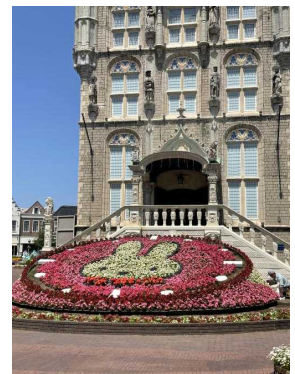
子どもたちの思いが、周りの方や亡くなられた方にしっかり届いたと感じました。

午後からは、三瀬清一郎さんの被爆体験講話を聞きました。三瀬さんは、10歳のときに、爆心地から3,6km離れた自宅で被爆されました。三瀬さんは、たまたまオルガンを弾いた後だったので、オルガンが壁になり、爆風から逃れられました。原爆が落ちた様子を、三瀬さんのおばあさんが「太陽が落ちた」と言ったそうです。家の中は、爆風でめちゃくちゃになりましたが、家族は奇跡的に全員助かりました。数日後、三瀬さんは、学校の様子を見に行くと、想像を絶する現場でした。リヤカーで運ばれてくる大やけどの人、「水を、水をください」と叫ぶ声が体育館中に響き渡っていたこと。救護が間に合わず、亡くなった人々が運動場で焼かれて骨がそのまま残っていたことなど、しっかりした声で私たちに語りかけてくださいました。

話の最後に、三瀬さんから「平和の種をみなさんに配りました。その種を持ち帰って、平和の花を咲かせてください。」とメッセージを子どもたちに伝えていただきました。とても90歳とは思えないほど、お元気でしっかり話してくださった三瀬さんの姿にとっても勇気と感動を覚えました。講話を聞いた後、子どもたちが、自分の言葉で感想を発表しました。6年生の子どもたちのよさを改めて実感しました。

その後、現地のガイドさんとともに、平和公園近くの原爆の遺構をフィールドワークしながら見て回りました。午後から気温が上がる中でしたが、子どもたちはガイドさんの話をしっかり聞いて、学ぶことができました。

2日目も、朝からいい天気で、佐世保市にあるハウステンボスに行きました。到着したあと、班の友達と考えたコースを回って楽しんでいました。班で行動しますので、集団行動で大切なことを肌で感じたことだと思います。



2日間、6年生の子どもたちとともに過ごし、班の友達と協力して行動し、自分たちで決めたルールを守ることができたこと、自分の言葉で感想やあいさつをできたこと、フィールドワークでしっかり学んだことなど、6年生のよさをたくさん感じ取ることができました。

【ミッフィーの花時計】

体力テストを実施しました ～三井高校の生徒さんたちと一緒に～

5月20日(水)に、今年度の新体力テストを実施しました。天気が心配でしたが、午前中が日差しが出るほど回復し、予定通り種目を実施できました。

この測定は、小郡市にある県立三井高校の生徒さんたちにお手伝いをいただいています。

生徒さんたちは、各種目の測定や記録を行ってくれるだけでなく、測定方法がわからなかったり、動きがスムーズではなかったりする子どもたちに、丁寧に動き方を教えてくれます。

運動が得意な生徒さんたちなので、子どもたちにとって、とてもよいお手本になります。

体力測定が終わると、給食時間や昼休みに

子どもたちと触れ合う機会をもつことができました。高校生のお兄さん、お姉さんと遊ぶことができて、子どもたちも楽しそうでした。

さて、大原小学校の昨年の体力テストの結果から、握力や立ち幅跳び、持久走は向上しましたが、柔軟性や短距離走に課題がみられました。そこで、本年度も、「外遊び」に着目して、体を動かすことの楽しさを味わわせていきます。

5月30日は、土曜授業です

5月30日(土)に、今年度の1回目の土曜授業を実施します。

親子で登校していただき、通学路の安全や危険箇所などを子どもたちと一緒に歩きながら確認していただきます。そして、授業参観は、各学年の実態に応じて、安全、防犯、防災をテーマにした授業を行います。

その後、子どもたちは通常授業ですが、保護者の皆様は、各学団ごとに分かれて、地区懇談会を行います。地区懇談会終了後、引き渡し訓練を行います。今回は、地震を想定して行いますので、運動場での引き渡しとなります。

保護者の皆様のご参加をよろしく願います。なお、6月1日(月)は、振替休日となります。



【ソフトボール投げ】



【反復横跳び 敏捷性】

6月

行事予定

- 1日(月)土曜授業の振替休日
- 2日(火)～8日(月)子ども教育相談
- 2日(火)5年プログラミング学習
- 5日(金)内科検診(1,2年)
- 8日(月)4年水泳教室
- 9日(火)七夕お話し会 読み聞かせ
- 10日(水)クラブ活動(4・5・6年)
- 11日(木)職員研修のため児童下校 13:30
- 12日(金)6年水泳教室
SC(スクールカウンセラー)来校日
内科検診(3,4年)
特別支援学級保護者会
- 15日(月)2年水泳教室
- 16日(火)代表委員会
- 17日(水)4年社会科見学 6年租税教室
- 22日(月)2年水泳教室
- 23日(火)沖縄慰霊の日の取組
市教委学校訪問
- 25日(木)委員会活動
- 27日(金)なかよし集会 内科検診(5,6年)
SC(スクールカウンセラー)来校日
- 30日(火)交通安全教室 1,3年

7月

行事予定

- 8日(水)クラブ活動(4・5・6年)
- 10日(金)学級分会
6年親子で学ぶ規範意識講座
- 15日(水)平和集会
- 16日(木)大掃除 児童下校15:00
- 17日(金)前期前半最終日
- 21日(火)～夏季休業

8月

- 6日(木)全校出校日
- 27日(木)前期後半開始日
なかよし班登校～9月2日
4時間授業 (下校13:30)
- 28日(金)4時間授業 (下校13:30)

人権を考える日の取組

5月22日(金)に人権を考える日の取組を実施しました。人権を考える日は、自分や友達を大切にできているか、みんなが安心して生活することができるか、私たち教師も、集団や自分の実践を見直す日です。各学級で、子どもたちに考えさせたい教材を使って、自分や友達との関わり方や、ものごとを正しく知ることの大切さ等を考えました。

1年生では、【かお】の教材を使って、笑顔や悲しそうな顔の表情からどんな気持ちか想像したり、自分の気持ちを顔の表情に表したりして、自分の気持ちを見つめ、それを言葉で伝え合おうとする大切さを学びました。

【1年生の授業の様子】 【3年生の授業の様子】

2年生では、【せかいのありがとう】の教材を通して、言葉や見かけの様子は違っても、「ありがとう」を伝えたい気持ちや言われてうれしい気持ちは、みな共通してからないことに気づきました。

3年生【みんなとなかよくしたいのに】の教材を使って、自分の好きなことや苦手なことを見つめ、周りの友達がどんな気持ちで過ごしているのかを想像することで、安心してすごせるクラスになることを考えました。

4年生では、【どうしたらいいんだろう】の教材から、友達に対する自分の接し方を振り返って、おかしいと思うことを伝えあったり、よりよいクラスをつかっていくために大切なことを話し合いました。

5年生では、【どんな仲間だったのか】の教材から、おかしいことを指摘し合ったり、困っているときに自然と助け合える関係をつくるためにどうしたらよいか考えました。

6年生では、【友だち再発見】の教材から、人にはそれぞれ見えている姿だけではなく、見えないいろいろな状況や思いもあることを想像し、気付いていくことの大切さを学びました。

この日だけの取組ではなく、日々の教育実践に生かしていきます。